3. 特定健診

3－1. 特定健診データファイル

3－1－1. 特定健診(基本＋詳細(貧血、心電図、眼底、血清クレアチニン)の検査項目)と任意追加検査(4項目)の場合の記録例

行	記述例	説明	留意事項
1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	XML定義	encoding属性値はUTF-8であること。
2	<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3"	特定健診データファイルの名前空間	各属性値は固定で、誤っているとスキーマチェックにかからない。
3	xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"		
4	xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd">		
5	<typeId extension="POCD_HD000040" root="2.16.840.1.113883.1.3"/>		
6	<id nullFlavor="NI"/>		
7	<!-- 報告区分 -->		
8	<code code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001"/>	報告区分は10:「特定健診」	コード値で記述。
9	<!-- ファイル作成日 -->		
10	<effectiveTime value="20240420"/>	ファイル作成日は「2024年4月20日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
11	<confidentialityCode code="N" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.25"/>		
12	<!-- 受診者情報 -->		
13	<recordTarget>	受診者情報のブロック	
14	<patientRole>		
15	<!-- 保険者番号 -->		
16	<id extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	保険者番号は「99999999」	OID(root属性)には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
17	<!-- 被保険者証等記号 -->		
18	<id extension="131" root="1.2.392.200119.6.204"/>	被保険者証等記号は「131」	OID(root属性)には被保険者証等記号を表す「1.2.392.200119.6.204」を記述すること。
19	<!-- 被保険者証等番号 -->		
20	<id extension="123123123" root="1.2.392.200119.6.205"/>	被保険者証等番号は「123123123」	OID(root属性)には被保険者証等番号を表す「1.2.392.200119.6.205」を記述すること。
21	<!-- 住所と郵便番号 -->		
22	<addr>		
23	東京都港区新橋9－99－9	住所は「東京都港区新橋9－99－9」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
24	<postalCode>999-9999</postalCode>	郵便番号は「999-9999」	
25	</addr>		
26	<patient>		
27	<!-- 氏名 -->		
28	<name>キキンタロウ</name>	氏名は「キキンタロウ」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
29	<!-- 男女区分 -->		
30	<administrativeGenderCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1104"/>	男女区分は1:「男」	性別(code属性)はコード値で記述。OID(root属性)には性別を表す 「1.2.392.200119.6.1104」を記述。但し省略可能。
31	<!-- 生年月日 -->		
32	<birthTime value="19700516"/>	生年月日は「1970年5月16日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
33	</patient>		
34	</patientRole>		
35	</recordTarget>		
36	<!-- 特定健診情報ファイル作成機関情報 -->		
37	<checkupCard>	特定健診情報ファイル作成機関情報のブロック	
38	<!-- ファイル作成日 -->		
39	<time value="20240420"/>	ファイル作成日は「2024年4月20日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
40	<assignedAuthor>		
41	<id nullFlavor="NI"/>		
42	<representedOrganization>		
43	<!-- 特定健診機関番号 -->		
44	<id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	機関番号は「9999999999」	OID(root属性)には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
45	<!-- 名称 -->		
46	<name>新橋第一診療所</name>	名称は「新橋第一診療所」	
47	<!-- 電話番号 -->		
48	<telecom value="tel:0335917441"/>	電話番号は「0335917441」	電話番号は「tel:###～#」形式で記述すること。なお、要素ごと省略可能。
49	<!-- 所在地と郵便番号 -->		
50	<addr>東京都港区新橋2－1－3	所在地は「東京都港区新橋2－1－3」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。所在地及び郵便番号は要素ごと省略可能。
51	<postalCode>105-0001</postalCode>	郵便番号は「105-0001」	
52	</addr>		
53	</representedOrganization>		
54	</assignedAuthor>		
55	</author>		
56	<custodian>	ファイル作成管理責任機関情報のブロック	支払基金では本ブロック内の各要素をチェックしない 。
57	<assignedCustodian>		
58	<representedCustodianOrganization>		
59	<id nullFlavor="NI"/>		
60	</representedCustodianOrganization>		
61	</assignedCustodian>		
62	</custodian>		
63	<!-- 受診券情報 -->		
64	<participant typeCode="HLD">	受診券情報のブロック	
65	<!-- 券面種別 -->		
66	<functionCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.208"/>	券面種別は1:「受診券」	券面種別(code属性)には「1」を、OID(root属性)には券面種別を表す 「1.2.392.200119.6.208」を記述すること。
67	<time>		
68	<!-- 受診券有効期限 -->		
69	<high value="20241031"/>	受診券有効期限は「2024年10月31日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
70	</time>		
71	<associatedEntity classCode="IDENT">		
72	<!-- 受診券整理番号 -->		
73	<id extension="24500000001" root="1.2.392.200119.6.209.199999999"/>	受診券整理番号は「24500000001」	受診券整理番号の3桁目は、特定健康診査の場合は「1」、当日初回面接の集合契約により受診券と利用券を兼ねる場合(セット券)は「5」を記述すること。 OID(root属性)には受診券整理番号を表す「1.2.392.200119.6.209」に「.1」を先頭に付加した保険者番号を追加して記述すること。
74	<scopingOrganization>		
75	<!-- 受診券発行保険者番号 -->		
76	<id extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	受診券発行保険者番号は「99999999」	OID(root属性)には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
77	</scopingOrganization>		
78	</associatedEntity>		
79	</participant>		
80	<!-- 健診実施情報 -->		
81	<documentationOf>	健診実施情報のブロック	
82	<serviceEvent>		
83	<!-- 健診実施時のプログラム種別 -->		
84	<code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" displayName="特定健診"/>	健診実施時のプログラム種別は010:「特定健診」	プログラム種別(code属性)には「010」を、OID(root属性)にはプログラム種別名を表す 「1.2.392.200119.6.1002」を記述すること。プログラム種別名 (displayName属性)は省略可能。
85	<!-- 健診実施年月日 -->		
86	<effectiveTime value="20240415"/>	健診実施年月日は「2024年4月15日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
87	<performer typeCode="PRF">		
88	<assignedEntity>		
89	<id nullFlavor="NI"/>		
90	<representedOrganization>		
91	<!-- 健診実施機関番号 -->		
92	<id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	健診実施機関番号は「9999999999」	root属性には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
93	<!-- 健診実施機関名称 -->		
94	<name>新橋第一診療所</name>	健診実施機関の名称は「新橋第一診療所」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
95	<!-- 健診実施機関電話番号 -->		
96	<telecom value="tel:0335917441"/>	健診実施機関の電話番号は「0335917441」	「tel:###～#」形式で記述すること。
97	<!-- 健診実施機関所在地と郵便番号 -->		
98	<addr>東京都港区新橋2－1－3	健診実施機関の所在地は「東京都港区新橋2－1－3」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
99	<postalCode>105-0001</postalCode></addr>	健診実施機関の郵便番号は「105-0001」	
100	</representedOrganization>		
101	</assignedEntity>		
102	</performer>		
103	</serviceEvent>		
104	</documentationOf>		
105	<!-- 健診結果情報 -->		
106	<component>	健診結果情報のブロック	
107	<structuredBody>		
108	<component>		
109	<section>		

行	記述例	説明	留意事項
110	<!-- CDAセクションのコード -->		
111	<code code="01010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="検査・問診結果セクション"/>	CDAセクションのコードは01010:「検査・問診結果セクション」	OID(codeSystem属性)にはCDAセクションを表す「1.2.392.200119.6.1010」を記述すること。displayName属性は省略可。
112	<title>検査・問診結果セクション</title>	CDAセクションタイトルは「検査・問診結果セクション」	支払基金では本要素についてチェックしない。
113	<text>	テキスト部(テキスト記述)のブロック	支払基金では本ブロック内の各要素をチェックしない 。
114	<list>		
115	<item>身長 162.3 cm</item>		
116	<item>体重 65.5 kg</item>		
117	<item>BMI 24.9 kg/m2</item>		
118	<item>腹囲 70 cm</item>		
119	<item>メタボリックシンドローム判定 非該当</item>		
120	<item>保健指導区分 なし</item>		
121	</list>		
122	</text>		
123	<!-- 健診(検査)結果 -->		
124	<entry>	エントリ部(機械可読記述)のブロック	複数記録可能。
125	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	negationInd属性が「false」(実施項目)の場合は省略可能。
126	<code code="9N001000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="身長"/>	特定健診の検査項目は「身長」	検査項目コード(code属性)には検査項目に対応するJLAC10-17桁コードを記述。 項目コードOID(codeSystem属性)及びXML表示名(displayName属性)は省略可能。 ※検査項目コードについては、厚生労働省が公開している特定健康診査・特定保健指導の電子的な標準様式の仕様に関する資料を参照。
127	<value xsi:type="PQ" value="162.3" unit="cm"/>	検査(結果)値は「数値型」で「162.3cm」	XMLデータ型(xsi:type属性)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。単位(unit属性)は検査項目コードに対応する値を記述すること。但し省略可能。
128	</observation>		
129	</entry>		
130	<entry>		
131	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
132	<code code="9N006000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="体重"/>	特定健診の検査項目は「体重」	
133	<value xsi:type="PQ" value="65.5" unit="kg"/>	検査(結果)値は「数値型」で「65.5kg」	
134	</observation>		
135	</entry>		
136	<entry>		
137	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
138	<code code="9N011000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="BMI"/>	特定健診の検査項目は「BMI」	
139	<value xsi:type="PQ" value="24.9" unit="kg/m2"/>	検査(結果)値は「数値型」で「24.9kg/m2」	
140	</observation>		
141	</entry>		
142	<entry>		
143	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
144	<code code="9N016160100000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="腹囲"/>	特定健診の検査項目は「腹囲(実測)」	
145	<value xsi:type="PQ" value="70" unit="cm"/>	検査(結果)値は「数値型」で「70cm」	
146	<methodCode code="9N01610000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007"/>	検査方法は「実測」	検査方法コード(code要素)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。なお、対応するコード値が無い場合は検査方法(methodCode 要素)を省略可能。検査方法コードOID(codeSystem属性)は固定値を記述すること。但し省略可能。
147	</observation>		
148	</entry>		
149	<entry>		
150	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
151	<code code="9N056000000000011" displayName="既往歴"/>	特定健診の検査項目は「既往歴」	
152	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「特記すべきことあり」	結果コードOID(codeSystem属性)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。但し省略可能。
153	</observation>		
154	</entry>		
155	<entry>		
156	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
157	<code code="9N056160400000049" displayName="具体的な既往歴"/>	特定健診の検査項目は「既往歴(具体的な既往歴)」	「既往歴(9N056000000000011)」に関連する検査項目。
158	<value xsi:type="ST">ヘルニア、膀胱炎</value>	検査(結果)値は「文字列型」で「ヘルニア、膀胱炎」	文字列型の場合、文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
159	</observation>		
160	</entry>		
161	<entry>		
162	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
163	<code code="9N061000000000011" displayName="自覚症状"/>	特定健診の検査項目は「自覚症状」	
164	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「特記すべきことあり」	
165	</observation>		
166	</entry>		
167	<entry>		
168	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
169	<code code="9N061160800000049" displayName="自覚症状所見"/>	特定健診の検査項目は「自覚症状(所見)」	「自覚症状(9N061000000000011)」に関連する検査項目。
170	<value xsi:type="ST">胃痛</value>	検査(結果)値は「文字列型」で「胃痛」	文字列型の場合、文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
171	</observation>		
172	</entry>		
173	<entry>		
174	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
175	<code code="9N066000000000011" displayName="他覚症状"/>	特定健診の検査項目は「他覚症状」	「特記すべきことなし」のため関連する検査項目である「他覚所見(9N066160800000049)」は記述されていない。
176	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「特記すべきことなし」	
177	</observation>		
178	</entry>		
179	<entry>		
180	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「測定不可項目」	
181	<code code="9A751000000000001" displayName="収縮期血圧(1回目)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(1回目)」	
182	<value xsi:type="PQ" nullFlavor="NI"/>	検査(結果)値は「測定不可」	測定不可の場合、XMLデータ型を除き記述方法は固定。 ※「nullFlavor="NI"」が測定不可を意味する。
183	</observation>		
184	</entry>		
185	<entry>		
186	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
187	<code code="9A752000000000001" displayName="収縮期血圧(2回目)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(2回目)」	
188	<value xsi:type="PQ" value="149" unit="mm[Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「149mmHg」	
189	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	結果解釈コードは基準値(referenceRange要素)が設定される場合に記述する。
190	<methodCode code="9A75200000"/>	検査方法は「2回目」	
191	<referenceRange>		基準値は省略可 。
192	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
193	<value xsi:type="IVL_PQ">		
194	<low value="80" unit="mm[Hg]"/>	基準値下限閾値は「80mmHg」	単位(unit属性)は検査項目の単位と同じ値を記述すること。但し省略可能。
195	<high value="130" unit="mm[Hg]"/>	基準値上限閾値は「130mmHg」	
196	</value>		
197	</observationRange>		
198	</referenceRange>		
199	</observation>		
200	</entry>		
201	<entry>		
202	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true">	下記項目は「未実施項目」	未実施の場合はnegationInd属性に「true」を記述する。
203	<code code="9A755000000000001" displayName="収縮期血圧(その他)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(その他)」	
204	</observation>		
205	</entry>		
206	<entry>		
207	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
208	<code code="9A761000000000001" displayName="拡張期血圧(1回目)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(1回目)」	
209	<value xsi:type="PQ" value="90" unit="mm[Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「90mmHg」	
210	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
211	<methodCode code="9A76100000"/>	検査方法は「1回目」	
212	<referenceRange>		
213	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
214	<value xsi:type="IVL_PQ">		
215	<low value="40" unit="mm[Hg]"/>	基準値下限閾値は「40mmHg」	
216	<high value="80" unit="mm[Hg]"/>	基準値上限閾値は「80mmHg」	
217	</value>		
218	</observationRange>		
219	</referenceRange>		
220	</observation>		
221	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
222	<entry>		
223	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
224	<code code="9A762000000000001" displayName="拡張期血圧(2回目)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(2回目)」	
225	<value xsi:type="PQ" value="95" unit="mm [Hg] "/>	検査(結果)値は「数値型」で「95mmHg」	
226	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
227	<methodCode code="9A76200000"/>	検査方法は「2回目」	
228	<referenceRange>		
229	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
230	<value xsi:type="IVL_PQ">		
231	<low value="40" unit="mm [Hg] "/>	基準値下限閾値は「40mmHg」	
232	<high value="80" unit="mm [Hg] "/>	基準値上限閾値は「80mmHg」	
233	</value>		
234	</observationRange>		
235	</referenceRange>		
236	</observation>		
237	</entry>		
238	<entry>		
239	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
240	<code code="9A765000000000001" displayName="拡張期血圧(その他)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(その他)」	
241	<value xsi:type="CD" code="H" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.83" displayName="以上"/>	検査(結果)値は「入力値の上限を超えた」	厚労省が定める入力上限・下限値の範囲を超えた場合、XMLデータ型(xsi:type属性)は「大小順序のないコード型(CD)」を記述し、コード値(code属性)には「H」(以上)か「L」(以下)を記述する。また、結果コードOID(codeSystem属性)には「2.16.840.1.113883.5.83」を記述する。
242	<value xsi:type="PQ" value="150" unit="mm [Hg] "/>	検査(結果)値は「数値型」で「150mmHg」	入力上限・下限値の範囲を超えた場合、XMLデータ型(xsi:type属性)は「数値型 (PQ) 」を記述し、検査(結果)値 (value) を記述する。
243	</observation>		
244	</entry>		
245	<entry>		
246	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
247	<code code="3F015129902327101" displayName="随時中性脂肪(トリグリセリド)"/>	特定健診の検査項目は「随時中性脂肪(トリグリセリド)」	
248	<value xsi:type="PQ" value="60" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「60mg/dL」	
249	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
250	<methodCode code="3F01510000"/>	検査方法は「可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去)」	
251	<referenceRange>		
252	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
253	<value xsi:type="IVL_PQ">		
254	<low value="50" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「50mg/dL」	
255	<high value="149" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「149mg/dL」	
256	</value>		
257	</observationRange>		
258	</referenceRange>		
259	</observation>		
260	</entry>		
261	<entry>		
262	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
263	<code code="3F070000002327101" displayName="HDLコレステロール"/>	特定健診の検査項目は「HDLコレステロール」	
264	<value xsi:type="PQ" value="45" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「45mg/dL」	
265	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
266	<methodCode code="3F07010000"/>	検査方法は「可視吸光光度法(直接法(非沈殿法))」	
267	<referenceRange>		
268	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
269	<value xsi:type="IVL_PQ">		
270	<low value="40" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「40mg/dL」	
271	<high value="96" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「96mg/dL」	
272	</value>		
273	</observationRange>		
274	</referenceRange>		
275	</observation>		
276	</entry>		
277	<entry>		
278	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
279	<code code="3F077000002327101" displayName="LDLコレステロール"/>	特定健診の検査項目は「LDLコレステロール」	
280	<value xsi:type="PQ" value="88" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「88mg/dL」	
281	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
282	<methodCode code="3F07710000"/>	検査方法は「可視吸光光度法(直接法(非沈殿法))」	
283	<referenceRange>		
284	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
285	<value xsi:type="IVL_PQ">		
286	<low value="70" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「70mg/dL」	
287	<high value="140" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「140mg/dL」	
288	</value>		
289	</observationRange>		
290	</referenceRange>		
291	</observation>		
292	</entry>		
293	<entry>		
294	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
295	<code code="3B035000002327201" displayName="AST(GOT)"/>	特定健診の検査項目は「AST(GOT)」	
296	<value xsi:type="PQ" value="32" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「32 U/L」	
297	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
298	<methodCode code="3B03510000"/>	検査方法は「紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)」	
299	<referenceRange>		
300	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
301	<value xsi:type="IVL_PQ">		
302	<low value="10" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「10 U/L」	
303	<high value="40" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「40 U/L」	
304	</value>		
305	</observationRange>		
306	</referenceRange>		
307	</observation>		
308	</entry>		
309	<entry>		
310	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
311	<code code="3B045000002327201" displayName="ALT(GPT)"/>	特定健診の検査項目は「ALT(GPT)」	
312	<value xsi:type="PQ" value="16" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「16 U/L」	
313	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
314	<methodCode code="3B04510000"/>	検査方法は「紫外吸光光度法(JSCC標準化対応法)」	
315	<referenceRange>		
316	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
317	<value xsi:type="IVL_PQ">		
318	<low value="5" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「5 U/L」	
319	<high value="30" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「30 U/L」	
320	</value>		
321	</observationRange>		
322	</referenceRange>		
323	</observation>		
324	</entry>		
325	<entry>		
326	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
327	<code code="3B090000002327101" displayName="γ－GT(γ－GTP)"/>	特定健診の検査項目は「γ－GT(γ－GTP)」	
328	<value xsi:type="PQ" value="55" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「55 U/L」	
329	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
330	<methodCode code="3B09010000"/>	検査方法は「可視吸光光度法(JSCC標準化対応法)」	
331	<referenceRange>		
332	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
333	<value xsi:type="IVL_PQ">		
334	<low value="0" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「0 U/L」	
335	<high value="30" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「30 U/L」	
336	</value>		
337	</observationRange>		
338	</referenceRange>		
339	</observation>		
340	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
341	<entry>		
342	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
343	<code code="3D046000001906202" displayName="HbA1c"/>	特定健診の検査項目は「HbA1c」	平成25年度以降の場合、HbA1cの検査項目はNGSP値を記述する。
344	<value xsi:type="PQ" value="7" unit="%"/>	検査(結果)値は「数値型」で「7.0%」	
345	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
346	<methodCode code="3D04610000"/>	検査方法は「免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等)(NGSP値)」	
347	<referenceRange>		
348	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
349	<value xsi:type="IVL_PQ">		
350	<low value="4.3" unit="%"/>	基準値下限閾値は「4.3%」	
351	<high value="5.8" unit="%"/>	基準値上限閾値は「5.8%」	
352	</value>		
353	</observationRange>		
354	</referenceRange>		
355	</observation>		
356	</entry>		
357	<entry>		
358	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
359	<code code="9N141000000000011" displayName="採血時間(食後)"/>	特定健診の検査項目は「採血時間(食後)」	
360	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.2202"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「食後3.5～10時間未満」	1:「食後10時間未満」は平成30年度以降、記述不可。
361	</observation>		
362	</entry>		
363	<entry>		
364	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
365	<code code="1A020000000191111" displayName="尿糖"/>	特定健診の検査項目は「尿糖」	
366	<value xsi:type="CO" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で1:「－」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意。
367	</observation>		
368	</entry>		
369	<entry>		
370	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true">	下記項目は「健診実施項目」	未実施の場合はnegationInd属性に「true」を記述する。
371	<code code="1A010000000191111" displayName="尿蛋白"/>	特定健診の検査項目は「尿蛋白」	
372	</observation>		
373	</entry>		
374	<entry>		
375	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
376	<code code="9N501000000000011" displayName="メタボリックシンドローム判定"/>	特定健診の検査項目は「メタボリックシンドローム判定」	
377	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1008"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「非該当」	
378	</observation>		
379	</entry>		
380	<entry>		
381	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
382	<code code="9N506000000000011" displayName="保健指導レベル"/>	特定健診の検査項目は「保健指導レベル」	
383	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.3001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「なし(情報提供)」	
384	</observation>		
385	</entry>		
386	<entry>		
387	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
388	<code code="9N511000000000049" displayName="医師の診断(判定)"/>	特定健診の検査項目は「医師の診断(判定)」	
389	<value xsi:type="ST">肝機能がわずかに異常ですが支障はないと思われます。</value>	検査(結果)値は「文字列型」で判定結果	
390	<author>		医師の氏名は、医師の診断(判定)の author/assignedAuthor/assignedPerson/name要素として記述すること。下記のように独立した健診(検査)結果として記述されていても、医師の氏名とは認められないので注意。 <entry> <observation classCode="OBS" moodCode="EVN"> <code code="9N516000000000049"/> <value xsi:type="ST">基金次郎</value> </observation> </entry>
391	<time nullFlavor="NI"/>		
392	<assignedAuthor>		
393	<id nullFlavor="NI"/>		
394	<assignedPerson>		
395	<name>基金次郎</name>	健康診断を実施した医師の氏名は「基金次郎」	
396	</assignedPerson>		
397	</assignedAuthor>		
398	</author>		
399	</observation>		
400	</entry>		
401	<entry>		
402	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
403	<code code="9N512000000000011" displayName="測定不可能・検査未実施の理由"/>	特定健診の検査項目は「測定不可能・検査未実施の理由」	
404	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.24080"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「その他」	
405	</observation>		
406	</entry>		
407	<entry>		
408	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
409	<code code="9N701000000000011" displayName="服薬1(血圧)"/>	特定健診の検査項目は「服薬1(血圧)」	
410	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
411	</observation>		
412	</entry>		
413	<entry>		
414	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
415	<code code="9N706000000000011" displayName="服薬2(血糖)"/>	特定健診の検査項目は「服薬2(血糖)」	
416	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
417	</observation>		
418	</entry>		
419	<entry>		
420	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
421	<code code="9N711000000000011" displayName="服薬3(脂質)"/>	特定健診の検査項目は「服薬3(脂質)」	
422	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
423	</observation>		
424	</entry>		
425	<entry>		
426	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
427	<code code="9N736000000000011" displayName="喫煙"/>	特定健診の検査項目は「喫煙」	
428	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.24060"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「以前は吸っていたが、最近 1ヶ月間は吸っていない」	
429	</observation>		
430	</entry>		
431	<entry>		
432	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は詳細健診の「貧血検査」の一連検査グループ	
433	<code nullFlavor="NA"/>		
434	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(１)	
435	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
436	<code code="2A040000001930102" displayName="ヘマトクリット値"/>	特定健診の検査項目は「ヘマトクリット値」	
437	<value xsi:type="PQ" value="34.6" unit="%"/>	検査(結果)値は「数値型」で「34.6%」	
438	<interpretationCode code="L"/>	結果解釈コードは「基準値以下」	
439	<referenceRange>		
440	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
441	<value xsi:type="IVL_PQ">		
442	<low value="35.5" unit="%"/>	基準値下限閾値は「35.5%」	
443	<high value="48.9" unit="%"/>	基準値上限閾値は「48.9%」	
444	</value>		
445	</observationRange>		
446	</referenceRange>		
447	</observation>		
448	</entryRelationship>		
449	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(２)	
450	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
451	<code code="2A030000001930101" displayName="血色素量(ヘモグロビン値)"/>	特定健診の検査項目は「血色素量(ヘモグロビン値)」	
452	<value xsi:type="PQ" value="12.9" unit="g/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「12.9g/dL」	
453	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「基準値以内(標準)」	
454	<referenceRange>		
455	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
456	<value xsi:type="IVL_PQ">		
457	<low value="12" unit="g/dL"/>	基準値下限閾値は「12g/dL」	
458	<high value="16" unit="g/dL"/>	基準値上限閾値は「16g/dL」	
459	</value>		
460	</observationRange>		
461	</referenceRange>		
462	</observation>		
463	</entryRelationship>		

行	記述例	説明	留意事項
464	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(３)	
465	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
466	<code code="2A020000001930101" displayName="赤血球数"/>	特定健診の検査項目は「赤血球数」	
467	<value xsi:type="PQ" value="404" unit="10*4/mm3"/>	検査(結果)値は「数値型」で「404万/mm3」	
468	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「基準値以内(標準)」	
469	<referenceRange>		
470	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
471	<value xsi:type="IVL_PQ">		
472	<low value="360" unit="10*4/mm3"/>	基準値下限閾値は「360万/mm3」	
473	<high value="520" unit="10*4/mm3"/>	基準値上限閾値は「520万/mm3」	
474	</value>		
475	</observationRange>		
476	</referenceRange>		
477	</observation>		
478	</entryRelationship>		
479	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの検査理由	
480	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
481	<code code="2A020161001930149" displayName="貧血検査実施理由"/>	特定健診の検査項目は「貧血検査実施理由」	
482	<value xsi:type="ST">医師の診察に基づき実施</value>	検査(結果)値は「文字列型」で検査理由	
483	</observation>		
484	</entryRelationship>		
485	</observation>		
486	</entry>		
487	<entry>		
488	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は詳細健診の「心電図検査」の一連検査グループ	
489	<code nullFlavor="NA"/>		
490	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(１)	
491	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
492	<code code="9A110160700000011" displayName="心電図(所見の有無)"/>	特定健診の検査項目は「心電図(所見の有無)」	
493	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2002"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「所見あり」	
494	</observation>		
495	</entryRelationship>		
496	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(２)	
497	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
498	<code code="9A110160800000049" displayName="心電図(所見)"/>	特定健診の検査項目は「心電図(所見)」	
499	<value xsi:type="ST">洞性徐脈、低電位</value>	検査(結果)値は「文字列型」で所見	
500	</observation>		
501	</entryRelationship>		
502	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの対象者	
503	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
504	<code code="9A110161600000011" displayName="心電図(対象者)"/>	特定健診の検査項目は「心電図(対象者)」	
505	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18120"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「検査結果による心電図検査対象者」	
506	</observation>		
507	</entryRelationship>		
508	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの検査理由	
509	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
510	<code code="9A110161000000049" displayName="心電図(実施理由)"/>	特定健診の検査項目は「心電図(実施理由)」	
511	<value xsi:type="ST">最近不整脈があるとの主訴により実施</value>	検査(結果)値は「文字列型」で検査理由	
512	</observation>		
513	</entryRelationship>		
514	</observation>		
515	</entry>		
516	<entry>		
517	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は詳細健診の「眼底検査」の一連検査グループ	
518	<code nullFlavor="NA"/>		
519	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(１)	
520	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
521	<code code="9E100166000000011" displayName="眼底検査(キースワグナー分類)"/>	特定健診の検査項目は「眼底検査(キースワグナー分類)」	
522	<value xsi:type="CO" code="4" codeSystem="1.2.392.200119.6.2110"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で4:「IIb」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意。
523	</observation>		
524	</entryRelationship>		
525	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの対象者	
526	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
527	<code code="9E100161600000011" displayName="眼底検査(対象者)"/>	特定健診の検査項目は「眼底検査(対象者)」	
528	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18130"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「検査結果による眼底検査対象	
529	</observation>		
530	</entryRelationship>		
531	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの検査理由	
532	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
533	<code code="9E100161000000049" displayName="眼底検査(実施理由)"/>	特定健診の検査項目は「貧血検査実施理由」	
534	<value xsi:type="ST">実施条件に該当し医師が必要と判断</value>	検査(結果)値は「文字列型」で検査理由	
535	</observation>		
536	</entryRelationship>		
537	</observation>		
538	</entry>		
539	<entry>		
540	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は詳細健診の「血清クレアチニン検査」の一連検査グループ	
541	<code nullFlavor="NA"/>		
542	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(１)	
543	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
544	<code code="3C015000002327101" displayName="血清クレアチニン"/>	特定健診の検査項目は「血清クレアチニン」	
545	<value xsi:type="PQ" value="16.00" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「16.00mg/dL」	
546	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「基準値以内(標準)」	
547	<referenceRange>		
548	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
549	<value xsi:type="IVL_PQ">		
550	<low value="0.10" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「0.10mg/dL」	
551	<high value="20.00" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「20.00mg/dL」	
552	</value>		
553	</observationRange>		
554	</referenceRange>		
555	</observation>		
556	</entryRelationship>		
557	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(２)	
558	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
559	<code code="8A065000002391901" displayName="eGFR"/>	特定健診の検査項目は「eGFR」	
560	<value xsi:type="PQ" value="16" unit="ml/min/1.73m2"/>	検査(結果)値は「数値型」で「16ml/min/1.73m2」	
561	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「基準値以内(標準)」	
562	<referenceRange>		
563	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
564	<value xsi:type="IVL_PQ">		
565	<low value="1" unit="ml/min/1.73m2"/>	基準値下限閾値は「1ml/min/1.73m2」	
566	<high value="500" unit="ml/min/1.73m2"/>	基準値上限閾値は「500ml/min/1.73m2」	
567	</value>		
568	</observationRange>		
569	</referenceRange>		
570	</observation>		
571	</entryRelationship>		
572	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの対象者	
573	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
574	<code code="3C015161602399911" displayName="血清クレアチニン(対象者)"/>	特定健診の検査項目は「血清クレアチニン(対象者)」	
575	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18110"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「検査結果による血清クレアチニン検査対象者」	
576	</observation>		
577	</entryRelationship>		
578	<entryRelationship typeCode="RSON">	一連検査グループの検査理由	
579	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
580	<code code="3C015161002399949" displayName="血清クレアチニン(実施理由)"/>	特定健診の検査項目は「血清クレアチニン(実施理由)」	
581	<value xsi:type="ST">医師の診察に基づき実施</value>	検査(結果)値は「文字列型」で検査理由	
582	</observation>		
583	</entryRelationship>		
584	</observation>		
585	</entry>		
586	<entry>		
587	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
588	<code code="9N716000000000011" displayName="既往歴1(脳血管)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴1(脳血管)」	
589	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
590	</observation>		
591	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
592	<entry>		
593	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
594	<code code="9N721000000000011" displayName="既往歴2(心血管)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴2(心血管)」	
595	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
596	</observation>		
597	</entry>		
598	<entry>		
599	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
600	<code code="9N726000000000011" displayName="既往歴3(腎不全・人工透析)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴3(腎不全・人工透析)」	
601	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
602	</observation>		
603	</entry>		
604	<entry>		
605	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
606	<code code="9N731000000000011" displayName="貧血"/>	特定健診の検査項目は「貧血」	
607	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
608	</observation>		
609	</entry>		
610	<entry>		
611	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
612	<code code="9N741000000000011" displayName="20歳からの体重変化"/>	特定健診の検査項目は「20歳からの体重変化」	
613	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
614	</observation>		
615	</entry>		
616	<entry>		
617	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
618	<code code="9N746000000000011" displayName="30分以上の運動習慣"/>	特定健診の検査項目は「30分以上の運動習慣」	
619	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
620	</observation>		
621	</entry>		
622	<entry>		
623	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
624	<code code="9N751000000000011" displayName="歩行又は身体活動"/>	特定健診の検査項目は「歩行又は身体活動」	
625	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
626	</observation>		
627	</entry>		
628	<entry>		
629	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
630	<code code="9N756000000000011" displayName="歩行速度"/>	特定健診の検査項目は「歩行速度」	
631	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
632	</observation>		
633	</entry>		
634	<entry>		
635	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
636	<code code="9N872000000000011" displayName="咀嚼"/>	特定健診の検査項目は「咀嚼」	
637	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18030"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「何でもかんで食べることができる」	
638	</observation>		
639	</entry>		
640	<entry>		
641	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
642	<code code="9N766000000000011" displayName="食べ方1(早食い等)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方1(早食い等)」	
643	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2004"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「普通」	
644	</observation>		
645	</entry>		
646	<entry>		
647	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
648	<code code="9N771000000000011" displayName="食べ方2(就寝前)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方2(就寝前)」	
649	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
650	</observation>		
651	</entry>		
652	<entry>		
653	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
654	<code code="9N782000000000011" displayName="食べ方3(間食)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方3(間食)」	
655	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.18040"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「時々」	
656	</observation>		
657	</entry>		
658	<entry>		
659	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
660	<code code="9N781000000000011" displayName="食習慣"/>	特定健診の検査項目は「食習慣」	
661	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
662	</observation>		
663	</entry>		
664	<entry>		
665	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
666	<code code="9N786000000000011" displayName="飲酒"/>	特定健診の検査項目は「飲酒」	
667	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.24040"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「週 3～4日」	
668	</observation>		
669	</entry>		
670	<entry>		
671	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
672	<code code="9N791000000000011" displayName="飲酒量"/>	特定健診の検査項目は「飲酒量」	
673	<value xsi:type="CO" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.24050"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で1:「1合未満」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意。
674	</observation>		
675	</entry>		
676	<entry>		
677	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
678	<code code="9N796000000000011" displayName="睡眠"/>	特定健診の検査項目は「睡眠」	
679	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
680	</observation>		
681	</entry>		
682	<entry>		
683	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
684	<code code="9N801000000000011" displayName="生活習慣の改善"/>	特定健診の検査項目は「生活習慣の改善」	
685	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2007"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「意志なし」	
686	</observation>		
687	</entry>		
688	<entry>		
689	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
690	<code code="9N808000000000011" displayName="特定保健指導の受診歴"/>	特定健診の検査項目は「特定保健指導の受診歴」	
691	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
692	</observation>		
693	</entry>		
694	<entry>		
695	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
696	<code code="9N950000000000011" displayName="情報提供の方法"/>	特定健診の検査項目は「情報提供の方法」	
697	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18050"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「付加価値の高い情報提供」	
698	</observation>		
699	</entry>		
700	<entry>		
701	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
702	<code code="9N807000000000011" displayName="初回面接実施"/>	特定健診の検査項目は「初回面接実施」	
703	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18060"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「健診当日に初回面接実施」	
704	</observation>		
705	</entry>		
706	</section>		
707	</component>		

行	記述例	説明	留意事項
708	<component>	任意追加項目の検査結果	
709	<section>		
710	<!-- CDAセクションのコード -->		
711	<code code="01990" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" />	CDAセクションのコード は01990:「任意追加項目セクション」	OID(codeSystem属性)にはCDAセクションを表す「1.2.392.200119.6.1010」を記述すること。
712	<title>任意追加項目セクション</title>	CDAセクションタイトルは「任意追加項目セクション」	支払基金では本要素についてチェックしない 。
713	<text/>	テキスト部(テキスト記述)のブロック	省略時の記述は固定。支払基金では本要素をチェックしない 。
714	<!-- 健診(検査)結果 -->		
715	<entry>	エントリ部(機械可読記述)のブロック	複数記録可能。
716	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
717	<code code="3F050000002327101"/>	任意追加の検査項目は「総コレステロール」	
718	<value xsi:type="PQ" value="169" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「169mg/dL」	
719	<methodCode code="3F05010000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007"/>	検査方法は「可視吸光光度法(コレステロール酸化酵素法)」	
720	</observation>		
721	</entry>		
722	<entry>		
723	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
724	<code code="1A100000000191111"/>	任意追加の検査項目は「尿潜血」	
725	<value xsi:type="CO" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で1:「－」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意。
726	<methodCode code="1A10010000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007"/>	検査方法は「試験紙法(機械読み取り)」	
727	</observation>		
728	</entry>		
729	<entry>		
730	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
731	<code code="9N026000000000002"/>	任意追加の検査項目は「肥満度」	
732	<value xsi:type="PQ" value="6.5" unit="%"/>	検査(結果)値は「数値型」で「6.5%」	
733	</observation>		
734	</entry>		
735	</section>		
736	</component>		
737	</structuredBody>		
738	</component>		
739	</ClinicalDocument>		

３．特定健診

３－２．特定健診決済情報ファイル

３－２－１．特定健診（基本的な健診が定額、詳細な健診が定率）と任意追加検査（負担なし）の請求で、かつ「他の検診による負担額」がある場合の記録例

行	記述例	説明	留意事項
1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	XML定義	encoding属性値はUTF-8であること。
2	<checkupClaim xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html"	特定健診決済情報ファイルの名前空間	各属性値は固定で、誤っているとスキーマチェックにかからない。
3	xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"		
4	xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/cc08_V08.xsd">		
5	<!-- 受診情報 -->		
6	<encounter>	受診情報のブロック	
7	<!-- 実施区分 -->		
8	<serviceEventType code="1"/>	実施区分は1:「特定健診」	コード値で記述。
9	</encounter>		
10	<!-- 受診者情報 -->		
11	<subjectPerson>	受診者情報のブロック	本ブロック内の各要素の出現（記録）順は固定。
12	<performerOrganization>		
13	<!-- 健診実施機関番号 -->		
14	<id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	健診実施機関番号は「9999999999」	OID（root属性）には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
15	</performerOrganization>		
16	<insuranceCard>		
17	<!-- 保険者番号 -->		
18	<insurerNumber extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	保険者番号は「99999999」	OID（root属性）には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
19	<!-- 被保険者証等記号 -->		
20	<symbol extension="131" root="1.2.392.200119.6.204"/>	被保険者証等記号は「131」	OID（root属性）には被保険者証等記号を表す「1.2.392.200119.6.204」を記述すること。
21	<!-- 被保険者証等番号 -->		
22	<number extension="123123123" root="1.2.392.200119.6.205"/>	被保険者証等番号は「123123123」	OID（root属性）には被保険者証等番号を表す「1.2.392.200119.6.205」を記述すること。
23	</insuranceCard>		
24	<!-- 氏名 -->		
25	<name>キキンタロウ</name>	氏名は「キキンタロウ」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
26	<!-- 住所と郵便番号 -->		
27	<addr>		
28	東京都港区新橋９－９９－９	住所は「東京都港区新橋９－９９－９」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
29	<postalCode>999-9999</postalCode>	郵便番号は「999-9999」	
30	</addr>		
31	<!-- 生年月日 -->		
32	<birthTime value="19700516"/>	生年月日は「1970年5月16日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
33	<!-- 男女区分 -->		
34	<administrativeGender code="1"/>	男女区分は1:「男」	性別（code属性）はコード値で記述。
35	</subjectPerson>		
36	<!-- 受診券情報 -->		
37	<checkupCard>	受診券情報のブロック	
38	<!-- 受診券整理番号 -->		
39	<id extension="24500000001" root="1.2.392.200119.6.209"/>	受診券整理番号は「24500000001」	受診券整理番号の3桁目は、特定健康診査の場合は「1」、当日初回面接の集合契約により受診券と利用券を兼ねる場合（セット券）は「5」を記述すること。 OID（root属性）には受診券整理番号を表す「1.2.392.200119.6.209」を記述すること。
40	<effectiveTime>		
41	<!-- 受診券有効期限 -->		
42	<high value="20241031"/>	受診券有効期限は「2024年10月31日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
43	</effectiveTime>		
44	<!-- 窓口負担（基本的な健診） 窓口負担コード -->		
45	<chargeTypeBasic code="2">	基本的な健診の窓口負担は2:「定額」で「2,000円」	「定額」の場合はamount要素に金額を記述。 金額（値）は6桁固定なので不足する場合は前ゼロを付加する。 （例．100円→000100）
46	<!-- 負担額 -->		
47	<amount value="002000" currency="JPY"/>		
48	</chargeTypeBasic>		
49	<!-- 窓口負担（詳細な健診） 窓口負担コード -->		
50	<chargeTypeDetail code="3">	詳細な健診の窓口負担は3:「定率」で「10％」	「定率」の場合はrate要素に率を記述。 率（値）は6桁固定なので上3桁に率（0～100％）を下3桁に0を付加。（例．20％→ 020000）
51	<!-- 負担率 -->		
52	<rate value="010000" unit="%"/>		
53	</chargeTypeDetail>		
54	<!-- 窓口負担（追加健診） 窓口負担コード -->		
55	<chargeTypeOther code="1">	追加健診の窓口負担は1:「負担なし」	「負担なし」の場合は、他の場合と異なり、要素名（タグ名）内に何も記録しないこと。
56	</chargeTypeOther>		
57	</checkupCard>		
58	<!-- 決済情報 -->		
59	<settlement>	決済情報のブロック	
60	<!-- 請求区分 -->		
61	<claimType code="4"/>	請求区分は4:「基本＋詳細＋追加健診」	
62	<!-- 委託料単価（個別健診・集団健診）区分 -->		
63	<commissionType code="2"/>	委託料単価区分は2:「集団健診」	
64	<!-- 単価（基本的な健診） -->		
65	<unitPriceBasic>		
66	<amount value="5000" currency="JPY"/>	基本的な健診の単価は「5,000円」	
67	</unitPriceBasic>		
68	<!-- 単価（詳細な健診） -->		
69	<unitPriceDetail>	詳細な健診の「貧血検査」の単価は600円	単価（詳細な健診）は、最大４つまで記録可能。
70	<!-- 単価金額 -->		
71	<amount value="600" currency="JPY"/>		
72	<!-- 項目コード -->		
73	<observation code="1"/>		
74	</unitPriceDetail>		
75	<unitPriceDetail>	詳細な健診の「心電図検査」の単価は1,000円	
76	<amount value="1000" currency="JPY"/>		
77	<observation code="2"/>		
78	</unitPriceDetail>		
79	<unitPriceDetail>	詳細な健診の「眼底検査」の単価は300円	
80	<amount value="300" currency="JPY"/>		
81	<observation code="3"/>		
82	</unitPriceDetail>		
83	<unitPriceDetail>	詳細な健診の「血清クレアチニン検査」の単価は100円	
84	<amount value="100" currency="JPY"/>		
85	<observation code="4"/>		
86	</unitPriceDetail>		
87	<!-- 単価（追加健診又は人間ドック） -->		
88	<unitPriceOther>	追加健診の「総コレステロール」の単価は500円	単価（追加健診又は人間ドック）は複数記録可能。
89	<!-- 単価金額 -->		
90	<amount value="500" currency="JPY"/>		
91	<!-- 項目コード -->		
92	<observation code="3F050000002327101" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/>		項目コードOID（codeSystem属性）には項目コードを表す 「1.2.392.200119.6.1005」を記述し省略は不可。
93	</unitPriceOther>		
94	<unitPriceOther>	追加健診の「尿潜血」の単価は0円	
95	<amount value="0" currency="JPY"/>		
96	<observation code="1A100000000191111" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/>		
97	</unitPriceOther>		
98	<unitPriceOther>	追加健診の「肥満度」の単価は0円	
99	<amount value="0" currency="JPY"/>		
100	<observation code="9N026000000000002" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/>		
101	</unitPriceOther>		

特定健診決済情報（基本＋詳細＋追加）

行	記述例	説明	留意事項
102	<!-- 窓口負担金額(基本的な健診) -->		
103	<paymentForBasic>	基本的な健診の窓口負担金額は「2,000円」	定額負担なので2,000円。
104	<amount value="002000" currency="JPY"/>		
105	</paymentForBasic>		
106	<!-- 窓口負担金額(詳細な健診) -->		
107	<paymentForDetail>	詳細な健診の窓口負担金額の合計は「200円」	定率負担なので2,000円(600＋1,000＋300＋100円)の10%で200円。
108	<amount value="000200" currency="JPY"/>		
109	</paymentForDetail>		
110	<!-- 窓口負担金額(追加健診又は人間ドック) -->		
111	<paymentForOther>	追加健診の窓口負担金額の合計は「0円」	負担なしなので0円。
112	<amount value="000000" currency="JPY"/>		
113	</paymentForOther>		
114	<!-- 単価(合計) -->		
115	<unitAmount value="7500" currency="JPY"/>	単価(合計)は「7,500円」	基本5,000円＋詳細2,000円＋追加500円の計7,500円。
116	<!-- 窓口負担金額(合計) -->		
117	<paymentAmount value="2200" currency="JPY"/>	窓口負担金額(合計)は「2,200円」	基本2,000円＋詳細200円＋追加0円の計2,200円。
118	<!-- 他の検診による負担金額 -->		
119	<paymentByOtherProgram value="1000" currency="JPY"/>	他の検診による負担金額は「1,000円」	
120	<!-- 請求金額 -->		
121	<claimAmount value="4300" currency="JPY"/>	保険者への請求金額は「4,300円」	単価7,500円－他の検診1,000円－窓口負担2,200円で4,300円。
122	</settlement>		
123	</checkupClaim>		